

令和3年度 第1回 東御市文化財保護審議会 会議録

日 時 令和3年11月15日(月)
午後3時～午後4時15分
場 所 中央公民館 2階 学習室6

○主催者（事務局）：教育委員会事務局教育部教育課文化財係

○出席者

委 員：寺島隆史会長、児玉卓文副会長、宮下知茂委員、斎藤洋一委員
事務局：教育次長 坂口光枝 教育課長 山邊修、文化財主幹 山内智晴、
文化財専門員 堀田雄二、文化財係主査 小林美和

○欠席者

委 員：川上美保子委員

○討議内容及び経過

なお、個人情報に係る部分につきましては、公表を控えさせていただきます。

委嘱書交付

1 開会

2 あいさつ

3 役員選出 会長 寺島隆史 副会長 児玉卓文

会長あいさつ

寺島隆史会長

4 審議

(1) 継続審議案件について

①羽毛山「安政の川除」

説明要旨

前回審議会後に土木・環境しなの技術支援センターから報告書の送付があり、できれば国の「登録有形文化財」として希望している。文化財指定について、上田建設事務所、上小漁業協同組合、一部土地所有者の東京電力では問題ないとしている。

〈質疑応答〉

委 員 「長野県史」に記載あり。明治12年村から県へ報告している。

事務局 東端の一部と祠の一部は東京電力の土地。報告書は、令和元年にドローンを使った
り断面などの調査をし編集した。全長800mのエリアをどこまで指定にするか。江戸時
代に作った後、下流側は大分いじっている。(200m明治44年改修工事。農道にした。)

委 員 東京電力の排水口がある下流の方にオフロードバイクのタイヤ跡がある。のり面
が崩れないように対策をしたほうがよい。

委員 指定は、市→県→国の順が有利ではないか。

事務局 指定の順番は関係ない。児玉家住宅は、国指定が先に登録し、県から市指定にと指示があった。

委員 石垣の積み上げは“美観”としても価値がある。度重なる災害でも崩れず残っている。市で指定したことがブレーキにならないのであれば、市でも文化財と指定したほうがよい。

会長 江戸時代末期に作られたもの。

委員 下流域分は後からでも。文化財として、今までなかったもので貴重。

会長 支援センターと相談し、市指定を進めること。

②旧北御牧郷土資料館所蔵品「植物標本」

郷土資料館倉庫に保存状態が極めて良い状態で保管されていた。明治37年から昭和30年前後（学校の修学旅行で採取した海産植物）のもの。分類は有形か天然記念物か。高山帯、里山及び湯の丸の植物。今後検討する。

③本海野「矢島家旧冷蔵庫」

説明要旨

前回審議したもの。公開については日を決めて可能。昭和初期の氷を貯蔵して養蚕業に使用したものか。蚕種業の実態がわかる物件。明治期様々な商売をしていた家。海野宿には他にも冷蔵庫はあるが、これが最もしっかりしたものである。二重三重にコンクリートを重ねてあり、棚もある。所有者本人の同意後、指定の手続きをしてください。

〈質疑応答〉

委員 冷蔵庫は貴重。一般開放を願う。保存をし、文化財の指定をしたほうがよい。

事務局 数年前に屋根と一階を修理をした。

委員 大島屋だけでいいか「矢島家（大島屋）旧冷蔵庫」としてはどうか。

委員 蚕種業の遺構などが名前からイメージできるようにするとよい。（蚕種用冷蔵庫など）

会長 場所がわかりにくいので、看板は必要である。

委員 どのようにしたら見せてもらえるか。工夫をして欲しい。表通りに建物の

写真を示して、見てみたいと思うように案内するのがよい（看板）

会 長 指定の方向で進めていくこと。

(2) 新規審議案件について

① 東御市文書館所蔵品「阿波浄瑠璃人形」

説明要旨

和で上演され、新張の〇〇さんが購入しその後修理等しながら昭和中ごろまで、新張の公民館や大きなお宅で上演していたが、30年ほど前教育委員会に寄贈された。田中資料館から玩具館、北御牧郷土資料館、文書館へ保管場所が変わった。「人形忠」の焼き印がある頭がある。

〈質疑応答〉

委 員 年代は「人形忠」が生きていた時のものか。「人形友」（人形忠の子）のものもある。貴重なもの。

会 長 頭（だけでも）が貴重である。

委 員 人形忠は知られている人形師。

委 員 徳島 頭だけ指定か。浄瑠璃を指定か。できれば残されているもの全て指定にしたらどうか。

事務局 徳島では頭だけ指定している。

委 員 上田小県誌の資料編に武石の子ども歌舞伎と祢津の人の浄瑠璃人形についての記載がある。

会 長 指定の方向で調査を進めて欲しい。

② その他

会 長 深井家の赤い甲冑を松代の真田宝物館に飾ってあるが、深井氏に言って変えてもらえないか。

事務局 深井氏が松代へ調査等のため預けたので、難しい。

委 員 展示施設がしっかりしていれば。展示方法を示して、深井氏に話して了解してもらおう方がいい。

5 報告

(1) 一昨年度以降の台風被害・大雨被害等について

① 本海野「新海神社本殿」覆い屋

明治時代後期に大平寺あたりから担いでおろした。覆い屋の一部が台風で破損。鬼瓦の位

置に鉄板で武田菱が飾られている。

② 島川原「黒^{えんじゆ}槐の木」

10月の大風で枝が2本折れた。伐採処分は区で行った。建物に被害はなし。他の枝も落下の可能性あり。

③ 加沢「大神宮の大桜」

都市公園にある。枝が伸びて、枝の支えが必要。藤棚も覆ってしまっている。枝の一部を切り、枝の支えを2か所設置した。

(2) その他

なし

会 長 審議終了

6 閉会